

# 西の京・都和のはな

便り

第36号(2015年1月10日)  
発行責任者 磯部 真理子  
連絡先: 075-821-3388 (西の京内)



2015年が始まりました。  
今年は元旦早々、大雪で幕を開けました。

迎春

## 2015年 年始にあたって

社会福祉法人保健福祉の会

理事長 永田文雄



新年あけましておめでとうございます。

今年は白銀の景色で幕開けとなりました。寒さが厳しい上に、インフルエンザが例年より早く流行しています。お身体の調子はいかがでしょう。

皆様方には昨年中、「西の京」「都和のはな」「虹の家」に様々なご協力、ご支援をいただき大変ありがとうございました。厚く感謝申し上げます。

昨年は集団的自衛権容認の閣議決定、12月総選挙後の改憲発言など、きな臭い政治の流れがさらに強くなってきましたが、今年は戦後70年、戦争への萌芽を摘み取り、先人が命をかけ残してくれた戦争放棄の姿勢を確固としたものにしていきたいものです。

一方、消費税の増税、大部分の庶民が「好景気」を実感できないアベノミクス、年明けから軒並み予定される値上げ、非正規労働者の増加など、ますます生活しにくい社会、格差社会が拡大しています。社会保障費についても消費増税にも拘わらず、抑えられようとしています。例えば、今春から介護報酬費は下げられると予測され、都市部では介護スタッフのなり手がさらに少なくなることが危惧されています。

取り巻く社会環境が厳しい中、困難も予想されますが、皆様と手を携え、より良い介護を目指して一歩でも前に進んでいきたいと思っています。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

## ケアステーション虹の家

はじめまして。ケアステーション虹の家です。  
亀岡で居宅介護支援と訪問介護を行っています。  
ケアマネージャー2名、訪問介護スタッフ7名と少ない人数で小さな事務所ですが、今年で12年目を迎えることができました。昨年12月には、真っ新な建物に事業所を移転し心機一転頑張っていこうとスタッフ一同気合いが入っています。温かい雰囲気、地域に根差した活動を行っていきたくと思っています。保健福祉の会のメンバーとしてよろしくお願いいたします。

ケアステーション 虹の家  
スタッフ一同



亀岡市のゆるきやら  
かめまるくん

## GH 都和のはな



恒例のもちつき大会です。つき手は減りましたがカメラに手をふる余裕もあり、こねるのも手慣れたものでした。

最期は皆さんでおいしくいただきました。大根おろし、きなこ、あんこの中から選んで食べられました。

おかわりされる方もありましたよ。来年もいい年でありますように。



## 特養 都和のはな



### クリスマス会

12月24日今年もクリスマス会を行いました。職員によるマジック披露とその後、ケーキを召し上がっていただきました。

サンタ（職員）からは、ひとりひとりにアルバムをプレゼント。それぞれのお部屋に置かせていただいています。



## 西の京

新しい年を迎えた通所リハの最初の週は楽しいことのいろいろ…書初めはそれぞれが達筆を披露、合唱団の歌を楽しみ落語での初笑い、職員の演奏披露等…。極めつけはハンドダンス（腕を足に見たてたダンス）、「天国と地獄」音楽にあわせて、アン・ルーシー・キャサリン（職員ですが…）が汗をかきながらダンスを披露、初顔合わせとは思えないほど息はぴったり、会場からは拍手喝采でした。

通所のブログ (<http://blog.livedoor.jp/nisinokyoudc/>) にUP 予定です。

入所新年会は1月18日（日）10：00～です。

ご都合のつく方はぜひご参加ください



西の京・都和のはなたよりに関するご意見・ご要望をお寄せ下さい。

メールアドレス：[m-isobe@hoken-fukushi.jp](mailto:m-isobe@hoken-fukushi.jp)